

令和元年度基金事業（資料編）

目次

1. みえ森と緑の県民税基金事業〔継続〕	2
2. 災害に強い森林づくり推進事業〔継続〕	3
3. 森林情報基盤整備事業【新規】	5
4. 森を育む人づくり推進事業	
(1) 森を育む人づくりサポート体制整備事業〔継続〕	7
(2) 森林環境教育・木育拠点整備事業【新規】	10
(3) 森里川海つながり推進事業【新規】	13
(4) 森林とふれあう自然公園環境整備事業【新規】	14
(5) みえ子ども森林・林業アカデミー自然体験事業【新規】	15
5. みえ森と緑の県民税市町交付金（連携枠）事業	
(1) 流域防災機能強化対策事業【新規】	16
(2) 森林再生力強化対策事業【新規】	17
6. みえ森と緑の県民税市町交付金（基本枠・加算枠）事業〔継続〕	18
7. みえ森と緑の県民税制度運営事業〔継続〕	27

令和元年度みえ森と緑の県民税基金事業の構成（令和元年度予算：総額1,132,847,000円）

みえ森と緑の県民税基金事業

1. みえ森と緑の県民税基金積立金事業（事業全体の総合評価に使用する）

2. 災害に強い森林づくり推進事業費（予算額 408,380,000円）

（1）災害緩衝林整備事業【継続】（予算額 348,383,000円）

（2）土砂・流木緊急除去事業【継続】（予算額 59,997,000円）

3. 森林情報基盤整備事業【新規】（予算額 84,000,000円）

4. 森を育む人づくりサポート体制整備事業費（予算額 71,119,000円）

（1）森を育む人づくりサポート体制整備事業【継続】（予算額 31,057,000円）

（2）森林環境教育・木育拠点整備事業【新規】（予算額 15,313,000円）

（3）森里川海つながり推進事業【新規】（予算額 5,950,000円）

（4）森林とふれあう自然公園環境整備事業【新規】（予算額 15,350,000円）

（5）みえ子ども森林・林業アカデミー自然体験事業【新規】（予算額 3,449,000円）

5. みえ森と緑の県民税市町交付金（連携枠）事業（予算額 170,188,000円）

（1）流域防災機能強化対策事業【継続】（予算額 139,505,000円）

（2）森林再生力強化対策事業【継続】（予算額 30,683,000円）

6. みえ森と緑の県民税市町交付金（基本枠・加算枠）事業（予算額 379,798,000円）

7. みえ森と緑の県民税制度運営事業（予算額 19,362,000円）

※グレーの囲みの単位で、「令和元年度みえ森と緑の県民税基金事業・事業別評価シート」を作成しています。

2：災害に強い森林づくり推進事業

担当課：治山林道課

基本方針：①災害に強い森林づくり

対策区分：①土砂や流木による被害を出さない森林づくり

1 事業の目的

近年の山地災害に見受けられる流木や土砂流出による被害を低減するため、浸食されやすい谷地形や脆弱な土壌等を立地環境とする溪流沿いの森林において、「流木の発生を抑制する」、「上流からの流木や土砂、土石流等の流下を緩衝する」、「山腹斜面からの倒木や土砂等の流入・流下を抑制する」といった災害緩衝機能を発揮する森林の整備を行います。

2 事業の必要性

近年、局地的な集中豪雨の増加に加え、手入れが行き届いていない森林の増加などにより、土石流発生時に溪流沿いの木を巻き込み流下し、流木となって人家や公共施設等への被害を拡大させるケースが増加しているため、引き続き、事業を継続して進めていく必要があります。

3 事業の内容

(1) 災害緩衝林整備事業

- ① 崩壊土砂流出危険地区等の溪流部において、流木による恐れのある危険木を下流へ流れ出さなくするために危険木の伐採・搬出を行います。
- ② ①の溪岸部において、立木の大径化を促す調整伐、伐採木の撤去を行い、上流からの土砂の流下を緩和軽減させます。
- ③ ①、②の周辺山腹部において、溪流内に倒木や土砂が流れ出さなくするために立木の根系の発達を促す調整伐を行います。
- ④ 林業研究所において、上記取り組みの効果を明らかにするための調査・研究を行います。

(2) 土砂・流木緊急除去事業

崩壊土砂流出危険地区等の森林において、豪雨等によって流出し人家等に被害を与える恐れのある異常に堆積した流木や土砂等の撤去を行います。

令和元年度 災害に強い森林づくり推進事業実施予定箇所一覧表

1. 災害緩衝林整備事業

番号	箇所番号	調査箇所				危険木除去 (m)	緩衝林整備 (ha)	実施予定額 (千円)	備考
		市町	大字	字	災害危険地 番号				
1	四-1	いなべ市	北勢町畑毛	北之谷		110	0.76	2,832	
2	四-2	鈴鹿市	西庄内町	池ノ谷		200	2.85	4,234	
3	四-3	亀山市	加太向井	袖ノ木		180	1.48	7,674	
4	四-4	亀山市	加太神武	奥ノ井出		870	3.80	6,579	
5	津-1	津市	一志町波瀬	桑俣	201-7012	550	11.76	13,200	
6	津-2	津市	美杉町下之川	大谷		500	7.56	12,185	
7	津-3	津市	白山町福田山	附田	201-8012他	1,000	12.07	15,000	
8	松-1	松阪市	飯南町深野	藏谷		750	4.61	25,279	
9	松-2	松阪市	飯高町田引	小田	204-3021	320	3.58	14,580	
10	松-3	松阪市	飯高町宮本	谷ノ奥		310	0.09	8,922	
11	松-4	大台町	唐櫃	横谷 (西ハカセ)	443-1044	240	0.07	7,300	
12	松-5	大台町	熊内	横谷	443-1041	620	6.92	25,662	
13	松-6	大台町	栗谷	宮の谷2	443-1034	630	0.89	13,230	
14	松-7	大台町	栗谷	寺浦		170	0.35	10,000	
15	伊-1	南伊勢町	伊勢路	セトダニ	472-0016	130	3.00	6,011	
16	伊-2	大紀町	永会	若瀬谷	471-0013	150	1.13	2,100	
17	伊-3	大紀町	阿曾	片倉	471-0026	650	4.03	3,945	
18	伊-4	大紀町	大内山	向井		200	3.00	6,963	
19	伊-5	大紀町	大内山	今瀬谷	471-2027	330	3.35	6,081	
20	上-1	伊賀市	上阿波	奥那須ヶ原	216-439	1,050	13.61	10,100	
21	上-2	伊賀市	上阿波	高良城		440	12.08	12,400	
22	上-3	伊賀市	奥馬野	下馬野	216-425	380	9.39	10,500	
23	上-4	伊賀市	高尾	原池	216-536他	800	13.21	11,400	
24	尾-1	尾鷲市	早田町	矢瀬	209-0023	420	10.75	9,038	
25	尾-2	尾鷲市	九鬼町	小屋の谷	209-0018	1,100	11.14	13,436	
26	熊-1	熊野市	二木島町	株谷	212-1008	930	6.28	21,000	
27	熊-2	熊野市	井戸町	南	212-1064	400	1.85	6,200	
28	熊-3	紀宝町	鮎田	茶木原	562-1007	910	5.94	11,000	
計	28箇所	12市町				14,340	155.55	296,851	

2. 土砂・流木緊急除去事業

番号	箇所番号	調査箇所				土砂撤去 (m ³)	流木撤去 (m ³)	実施予定額 (千円)	備考
		市町	大字	字	災害危険地 番号				
1	松-1	松阪市	飯高町舟戸	大崩	204-3122	3,662.0		15,200	
2	松-2	大台町	桧原	東又谷	443-1113	6,700.0		24,800	
3	伊-1	大紀町	崎	むさし谷	471-1015	1,077.0	15.9	7,556	
計	3箇所	3市町				11,439.0	15.9	47,556	

3：森林情報基盤整備事業

担当課：森林・林業経営課

基本方針：① 災害に強い森林づくり

対策区分：① 土砂や流木による被害を出さない森林づくり

1 事業の目的

航空レーザ測量を実施して、詳細な森林資源情報を把握することで、効率的な森林管理を促進するとともに、精度の高い3次元地形データを取得して、災害発生の危険性の高い地域等を客観的に把握することで、災害に強い森林づくりを効果的に進めます。

また、航空レーザ測量によって把握できる尾根、谷等の詳細な地形や林相界等の情報を森林クラウドにより市町と共有することで、市町による森林の適正な管理の実行につながります。

2 事業の必要性

緊急に整備が必要な森林や、山地災害や流木被害の発生の恐れのある森林を効率的に把握し、災害に強い森林づくりを着実に進めるためには、航空レーザ測量を実施して、樹種、樹高、立木密度、材積等の詳細な森林資源情報や、尾根、谷等の精度の高い微細な地形情報等を効果的に取得する必要があります。

また、所有者の関心の低い森林や、境界が不明な森林等において、手つかずの状態になることを防止するため、森林境界の明確化につながる情報の把握に努める必要があります。

3 事業の内容

航空レーザ計測の実施によるデータ取得と森林資源解析により、早急に整備が必要な森林の抽出等を行います。

- (1) 航空レーザ計測（計測面積 30,000ha）※レーザ照射点密度4点/m²
 - ・三次元計測データ、グリッドデータ、写真地図データ、等高線データ等を作成
- (2) 森林資源解析
 - ・林相区分データ作成
 - ・単木解析（樹木本数、単木毎の位置、樹高、樹冠幅、樹冠長、胸高直径、材積等の把握）
 - ・林分解析（平均胸高直径、平均樹冠長、総材積、平均形状比、平均樹高、立木本数密度、収量比数、相対幹距比等の算出）
- (3) 成果品：森林GISの主題図として、傾斜区分図、立体地形表現図、森林資源解析図を作成

詳細な森林資源情報を把握して効率的な森林管理を促進するとともに、災害発生の危険性の高い地域等を客観的に把握し、災害に強い森林づくりを効果的に進めるため、航空レーザー測量を実施します。

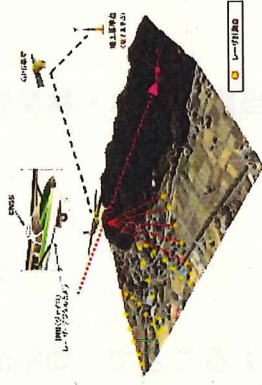
○航空レーザー計測（計測面積 30,000ha）※レーザー照射点密度：4点/m²

・クラウドデータ、グリッドデータから等高線データを作成し、傾斜区分図、立体地形表現図を作成

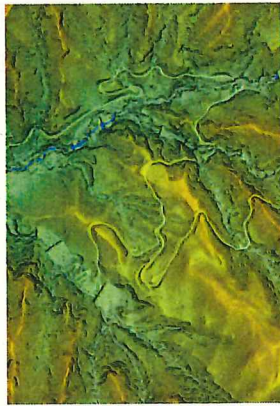
○森林資源解析

<解析業務の内容>

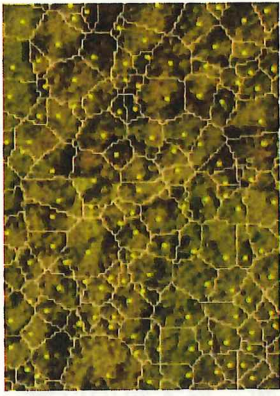
- ①林相区分図の作成(スギ、ヒノキ、マツ、その他針葉樹、広葉樹、竹林、伐採跡地に区分)
- ②単木解析(樹木本数、単木毎の位置、樹高、樹冠幅、樹冠長、胸高直径、材積等の把握)
- ③林分解析(平均胸高直径、平均樹冠長、総材積、平均形状比、平均樹高、立木本数密度、収量比数、相対幹距比等の算出)を行い、単木解析結果を面的に把握
- ④これらの森林資源情報を10mメッシュの林分レベルでとりまとめ、森林GISの属性情報として整備
- ⑤森林GISにより抽出、表示を行うことで、整備を優先的に実施すべき林分を把握
- ⑥レーザー計測で得られる詳細な微地形情報により、表面浸食や流木発生等が懸念される箇所等を抽出



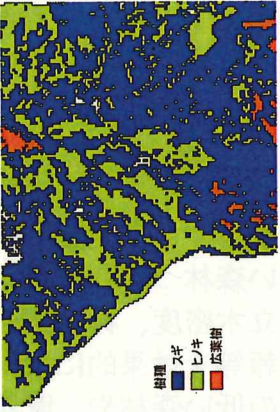
立体地形図



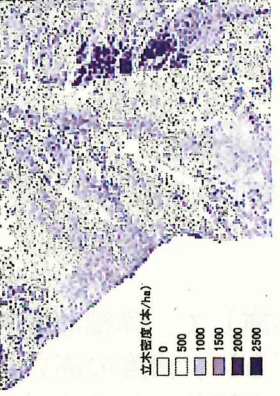
樹頂点（単木）解析



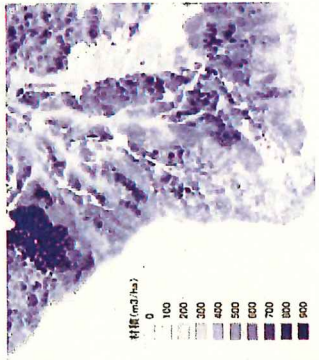
林相区分図



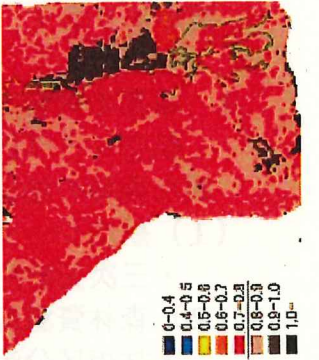
立木本数密度図



材積分布図



形状比分布図



収量比数分布図



林内相対照度



4-(1)：森を育む人づくりサポート体制整備事業

担当課：みどり共生推進課

基本方針：②県民全体で森林を支える社会づくり

対策区分：③森を育む人づくり

1 事業の目的

みえ森と緑の県民税市町交付金事業等により学校や地域で実施される森林環境教育や木育、森づくり活動にかかる相談窓口となる「みえ森づくりサポートセンター」を運営し、指導者育成を行うほか、広域的・総合的なサポートを行います。

2 事業の必要性

市町単位での取組が困難な森林環境教育・木育指導者の養成や、活動プログラムの提供、森づくり活動の支援などについて、県で取り組んでいく必要があります。さらに、みえ森づくりサポートセンターが情報集約し、森林環境教育・木育、森づくり活動に取り組もうとする市町や学校、県民のさまざまなニーズに応じた情報を提供することで、森林環境教育・木育、森づくり活動の新たな取組の進展が期待されます。

3 事業の内容

・みえ森づくりサポートセンターの運営

森林環境教育や木育、森づくり活動にかかる総合窓口となる「森づくりサポートセンター」を運営し、森林環境教育・木育指導者や森づくり技術者の育成を行うほか、きめ細かい各種対応など、広域的・総合的なサポートを行います。

・森林環境教育・木育体制整備

県内における森林環境教育・木育の活動発表の場として、また県民のみなさんに木に触れ、木に親しむ機会を設けることを目的に「みえ子ども森の学びサミット」などを開催します。また、県内の小学5年生を対象に、森林環境教育・木育副読本「三重の森林とわたしたちの暮らし」を発行します。

森を育む人づくりサポーター体制整備事業

森林環境教育・木育指導者養成講座等実施一覧

講座名		実施機関		実施時期		実施場所		備考	
地域	講座名	実施機関	実施時期	実施場所	備考	実施時期	実施場所	備考	備考
地域講座(四日市地域)	森林環境教育や木育を教育現場や地域で実施したいという意識向上と基礎的な知識の習得	教員、保育士、市町職員、指導者になる者と指導者になる者	10	森のせんせい等	大学教員、森のせんせい等	調整中 (実施の内容・時期について意見集約中)	三重県長の森		
地域講座(津地域)	森林環境教育や木育を教育現場や地域で実施したいという意識向上と基礎的な知識の習得	教員、保育士、市町職員、指導者になる者と指導者になる者	10	森のせんせい	大学教員、森のせんせい等	調整中 (実施の内容・時期について意見集約中)	三重県林業研究所		
地域講座(松阪地域)	森林環境教育や木育を教育現場や地域で実施したいという意識向上と基礎的な知識の習得	教員、保育士、市町職員、指導者になる者と指導者になる者	10	森のせんせい	大学教員、森のせんせい等	調整中 (実施の内容・時期について意見集約中)	松阪市森林公園		
地域講座(伊勢志摩地域)	森林環境教育や木育を教育現場や地域で実施したいという意識向上と基礎的な知識の習得	教員、保育士、市町職員、指導者になる者と指導者になる者	10	森のせんせい	大学教員、森のせんせい等	調整中 (実施の内容・時期について意見集約中)	横山ビジターセンター		
地域講座(伊賀地域)	森林環境教育や木育を教育現場や地域で実施したいという意識向上と基礎的な知識の習得	教員、保育士、市町職員、指導者になる者と指導者になる者	10	森のせんせい	大学教員、森のせんせい等	調整中 (実施の内容・時期について意見集約中)	上野森林公園		
地域講座(尾鷲・熊野地域)	森林環境教育や木育を教育現場や地域で実施したいという意識向上と基礎的な知識の習得	教員、保育士、市町職員、指導者になる者と指導者になる者	10	森のせんせい	大学教員、森のせんせい等	調整中 (実施の内容・時期について意見集約中)	熊野古道センター		
森のせんせいスキルアップ講座									
森のせんせいスキルアップ講座 (LEAFローカルインストラクター研修)	LEAFローカルインストラクター研修 (コア・ディレクター育成研修) 森林環境教育プログラムの体験を通じ、企画手法を学習	森のせんせい	10	11	NPO法人FEE Japan	令和元年 7月20日・21日 (土・日)	松阪市森林公園		
森のせんせいスキルアップ講座 (コミュニケーション研修)	森林環境教育コミュニケーション能力向上研修 インタープリターとしてのコミュニケーション能力の習得	森のせんせい	10	-	(公財)キープ協会	令和元年 9月21日(土)	三重県林業研究所 座学:交流館 野外実習:林業研究所内森林		
森のせんせいスキルアップ講座 (木育指導者中級研修)	木育インストラクターとして、より幅広い知識と技術を習得	森のせんせい	10	-	木育インストラクター講師 長谷川 彰氏	令和元年 8月25日(日) 10月27日(日) 11月30日(土)	三重県林業研究所		

経費		内容		実施時期		実施場所		開催時期	
森のせんせい等のネットワークの構築									
森のせんせい・森づくり活動団体座談会 (北勢地域)	意見交換・情報共有により、相互のネットワークを醸成する。	森のせんせい、森づくり活動団体等	—	9	—	三重県環境学習情報センター	令和元年 6月30日(日)		
森のせんせい・森づくり活動団体座談会 (中南勢・伊賀地域)	意見交換・情報共有により、相互のネットワークを醸成する。	森のせんせい、森づくり活動団体等	—	13	—	三重県林業研究所	令和元年 6月19日(水)		
森のせんせい・森づくり活動団体座談会 (尾鷲・熊野地域)	意見交換・情報共有により、相互のネットワークを醸成する。	森のせんせい、森づくり活動団体等	—	6	—	熊野古道センター	令和元年 6月22日(土)		
学校教員森林環境教育研修									
学校教員森林環境教育研修	学校教員テーマ研修(県教育委員会総合教育センター)授業での実践方法の習得 座学:「持続可能な環境づくり～学校で取り組むESD～」 実習:「子どもたちと簡単にできる校庭の木の調べ方」	学校教職員 他	20	14	—	三重大学 平山准教授 三重大学教育学部	令和元年 7月20日(金)		
森林環境教育普及啓発									
こども森の写真教室	写真撮影を通して森林環境教育 森林への興味関心の高揚 「森の写真」の撮り方 レクチャー	県内小・中学生 ※小学生は保護者同伴	15組 30人	11組 29人	—	写真家 松原 豊氏 撮影会: 林業研究所内森林	令和元年 8月4日(日)		
第6回みえの森フォトコンテスト	写真撮影を通して森林環境教育 森林への興味関心の高揚	県内の18歳以下 ・小学生以下の部 ・中学生以上の部	—	—	—	【作品募集】 令和元年6月3日(月)～10月13日(月) ※みえ子ども森の学びサミット会場で表彰式を実施(みえこどもの城)	【表彰式】 令和元年 12月7日(土)		

4－(2)：森林環境教育・木育拠点整備事業

担当課：みどり共生推進課

基本方針：②県民全体で森林を支える社会づくり

対策区分：④森と人をつなぐ学びの場づくり

1 事業の目的

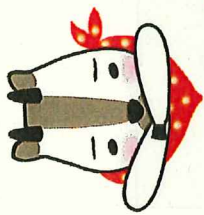
県内における森林環境教育・木育の環をこれまで以上に拡大することを目的に、「森と人をつなぐ学びの場づくり」に取り組みます。

2 事業の必要性

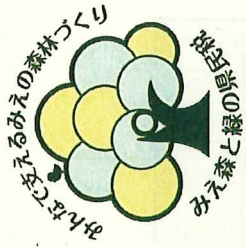
地域の特性や学校等の実情に応じて、森林環境教育・木育を県内全域で進める必要があること、取組の一層の周知を図る必要があることが県民税の見直しにおける課題として挙げられており、より一層、地域に密着した活動を行うことが求められています。また、県内各地で開催している木育イベント「ミエトイ・キャラバン」の来場者からは、木製遊具・玩具を体験できる場の常時設置の声が多く挙がっています。

3 事業の内容

三重県民の森などの既存施設を対象に、周辺の森林等を活かした安全な森林環境教育フィールドの設置と、常設型の木育体験施設を整備するとともに、みえ森づくりサポートセンターを核とした連携機能を強化するために、サポートセンターに類する機能（資機材の貸出等）を設けます。



木育ステーションin三重県民の森



ここから始まる **木**とのふれあい **森**との出会い

乳児の頃から木に触れ、森を知り、地域の自然について学び・考え、将来的には郷土の自然を愛し、地域の森林を守り育てていく人を育む場として、三重県民の森の自然学習展示館が、安心して楽しみながら木に触れ木のぬくもりや質感を体感できる木育ステーションとしてリニューアルします。



Learning zone

【5歳～】

木が育つ森や
地域の自然について
学び・考える



Feeling zone

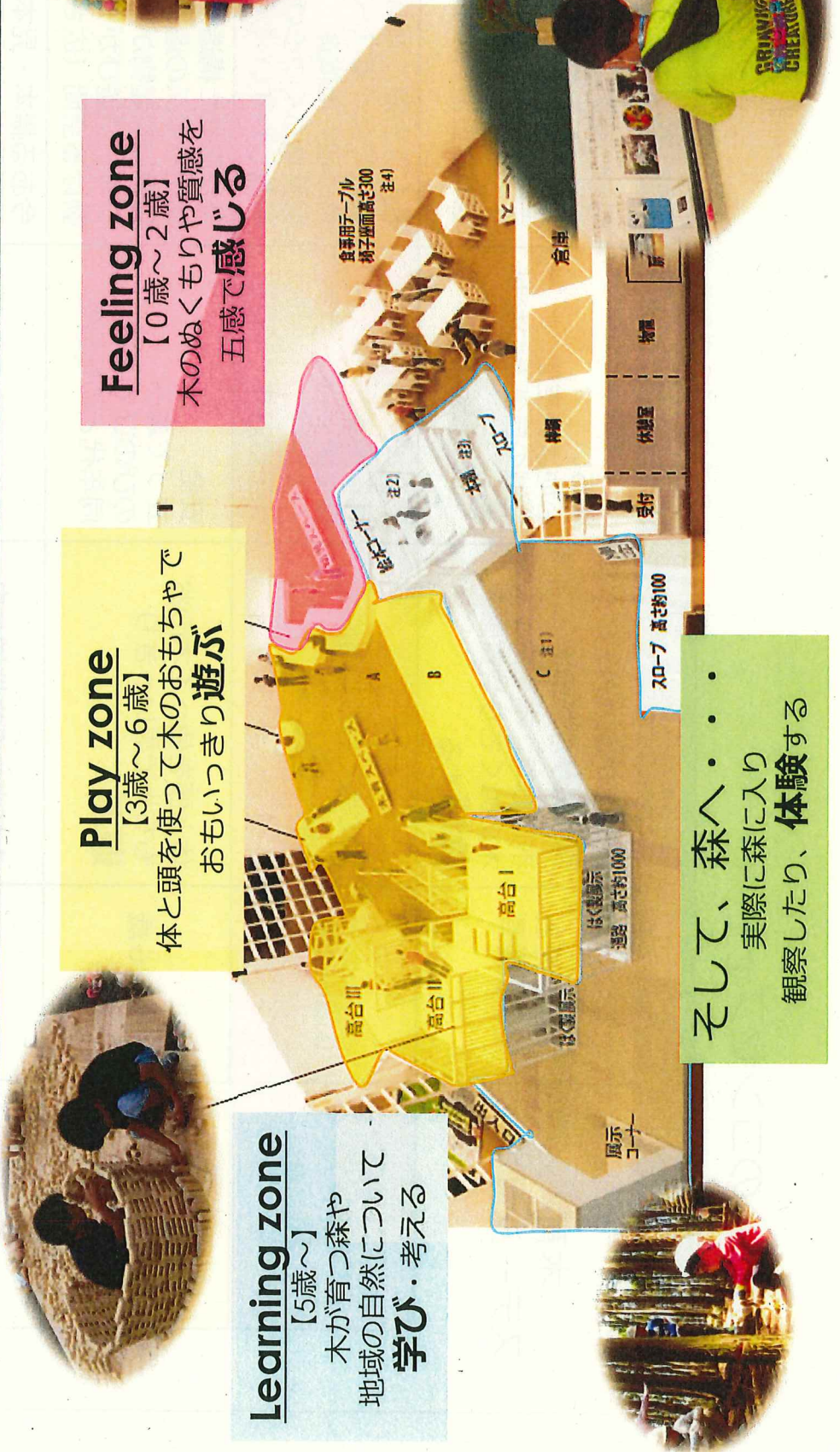
【0歳～2歳】

木のぬくもりや質感を
五感で感じる

Play zone

【3歳～6歳】

体と頭を使って木のおもちゃで
おもいっきり遊ぶ



各zoneのコンセプト

	対象年齢	コンセプト	イメージ	必要な整備
<p>木育 ステーション</p>	<p>未就学児と その保護者</p>	<p>乳幼児が安心して 楽しみながら 木に触れ、木を使って 木のぬくもりや質感を 体感する</p>	<p>明るい 心地よい空間 地域の自然とつなが る</p>	<p>明るい照明 窓から明かりが入る 空調 外の森が見える 地域（県産）の木材を使う</p>
<p>Feeling Zone</p>	<p>0歳～2歳</p>	<p>木のぬくもりや質感を 五感で感じる</p>	<p>安全 床に座る 衛生面 一人遊び 保護者同伴</p>	<p>転んでも痛くない床 素足で上がるスペース 角の取れた構造 保護者もくつろげる 掃除しやすい（汚れにくい）</p>
<p>Play Zone</p>	<p>3歳～6歳</p>	<p>体と頭を使って木のお もちゃで思いっきり 遊ぶ</p>	<p>安全 立って遊ぶ のびのびできる 同年代との社会性</p>	<p>角が取れた構造 幼児サイズの遊具 目線に突起物が無い グルーブ遊びができる遊具 動ける空間（広さ）</p>
<p>Learning zone</p>	<p>5歳～</p>	<p>木が育つ森や地域の自 然について 学び・考える</p>	<p>見本・標本から学ぶ 読む・観察する 他人から学ぶ</p>	<p>今ある標本・見本の活用 管理者の工夫で展示の模様替え可 能な可動性のある展示スペース 壁も展示スペースとして利用 専門スタッフから学べる環境</p>
<p>そして森へ</p>	<p>-</p>	<p>森の中に入って、本物 の自然の姿を知り、 体感する。</p>	<p>本物を体感</p>	<p>三重県民の森野外フィールドの活 用</p>

4-(3)：森里川海つながり推進事業

担当課：みどり共生推進課

基本方針：②県民全体で森林を支える社会づくり

対策区分：⑤地域の身近な水や緑の環境づくり

1 事業の目的

企業、NPO等自然環境保全団体等が個々に行っている野生生物の生息状況調査及び生物多様性保全活動をネットワーク化することで、森林環境教育の推進や森林の多面的機能の一つである生物多様性の保全を行い、地域の身近な水や緑の環境づくりを推進します。

2 事業の必要性

森林の多面的機能の一つである生物多様性を保全するため、森里川海のとつながりにおける保全活動のネットワークを構築するための取組が必要となります。

また、市町や地域の自然環境保全団体等と連携して、身近な水や緑の環境づくりに取り組むため、野生動植物の生息状況や希少種・絶滅危惧種の分布情報を把握することが重要であり、それらの情報を県が一元的に整備し、情報提供することで、効率的な取組の促進を図る必要があります。

そのため、野生動植物に関する情報等を共有し、企業、NPO等自然環境保全団体等の多様な主体が協働して取り組めるよう、個々の取組のネットワーク化を行います。

3 事業の内容

森林環境教育や生物多様性の保全を推進するため、企業、NPO等自然環境保全団体等による森林、里地里山、河川等における自然環境・生物多様性保全活動のネットワーク化を行い、社会全体で三重県の自然を支え合う協創の仕組みづくりを進めます。

また、市町や地域の自然環境保全団体等が取り組む身近な水や緑の環境づくりを促進するため、自然環境・生物多様性保全に関する情報を収集するとともに、データベース化を行うことで情報共有を図り、森林環境教育の推進や生物多様性の保全に取り組めます。

4-(4)：森林とふれあう自然公園環境整備事業

担当課：みどり共生推進課

基本方針：②県民全体で森林を支える社会づくり

対策区分：⑤地域に身近な水や緑の環境づくり

1 事業の目的

本事業では、県民の森林や緑と親しむ機会を創生するため、県内の市町に跨って広域的に配置されている自然公園の園地や東海・近畿自然歩道、大杉谷登山道等を活用して、NPOや団体、市町等が取り組んでいる森林と親しむ森林環境教育セミナーやガイドツアー等の取組を推進します。

このため、ツアー等の企画・運営や自然公園の保全・利用の啓発等を実施するとともに、活動のフィールドとなる自然公園の園地や東海・近畿自然歩道、大杉谷登山歩道等の施設の安全点検や改修などを行い、県民全体で森林を支える社会づくりを推進します。

2 事業の必要性

森林環境教育セミナーやガイドツアーで活用する自然公園の園地や東海・近畿自然歩道、大杉谷登山道等は、設置してから30年以上を経て老朽化による転落防止柵や東屋等の損壊が進んでいることから、利用者が安全・安心に利用するためには、施設の再整備を進める必要があります。

また、近年の自然体験に対するニーズが高まっており、県民が地域の自然と触れ合いながら知識や理解を深めることのできる森林環境教育の場を早急に構築する必要があります。

3 事業の内容

県民が森林や緑と親しめるよう、NPOや団体、市町等が自然公園の園地や東海・近畿自然歩道、大杉谷登山歩道等を活用して実施している、あるいは実施を予定している、森林と親しむ森林環境教育セミナーやガイドツアー等の取組をブラッシュアップします。

また、そのフィールドとなっている自然公園の園地や自然歩道等において、危険な箇所でのルートの見直しを含め、活用されている施設の安全点検を行うとともに、きめ細かいサイン標識や説明看板の設置、歩道の階段や転落防止柵等の改修などを行います。

4-(5) : みえ子ども森林・林業アカデミー自然体験事業

担当課：みどり共生推進課

基本方針：②県民全体で森林を支える社会づくり

対策区分：③森を育む人づくり

1 事業の目的

本事業では、子どもたちの健全な心身の育成と森林・林業に関する職業意識の醸成を図るため、野外体験指導者等と連携して、自然環境キャンプを試行的に実施するとともに、新たなプログラムを作成します。

2 事業の必要性

県民全体で森林を支える社会づくりを進めていくためには、森林環境教育を通じて子どもの頃から森に親しみ、森林と人々の生活や環境との関係について深い理解・関心を持つ県民を育てていく必要があります。

地域の自然に触れる機会が減少傾向にある中、未来を担っていく世代の子どもたちが、県内の数々の豊かな森林や自然体験の施設をフィールドとして、友達と一緒に野外活動を行って主体的に学ぶ機会を持つことは、子どもたちの健全な身体の育成のみならず、将来、森林・林業などの第一次産業に就業する人づくりの取組としても重要です。

3 事業の内容

県内にある自然体験の施設や指導者等を連携し、森林をフィールドとして子どもたちが友達と一緒に遊びながら主体的に学ぶ新たなプログラムを作成するとともに、自然環境キャンプを試行的に実施します。

新たなプログラムの作成では、三重県民の森等を森林環境教育の場として、自然体験活動を実践している森林インストラクターや緑の少年隊、ボーイスカウト等の指導者と連携し、子どもたちが友達と一緒に遊びながら主体的に学ぶことのできるプログラムづくりを行います。

また、三重県民の森等をフィールドにして、新たに作成したプログラムをもとに試行的に自然環境キャンプを実施し、その内容を検証するとともに最終的なプログラムを取りまとめ、本格実施に向けたカリキュラム等の検討に向けた準備を行います。

5-(1)：流域防災機能強化対策事業【市町交付金（連携枠）事業】

担当課：森林・林業経営課

基本方針：①災害に強い森林づくり

対策区分：①土砂や流木による被害を出さない森林づくり

1 事業の目的

山腹崩壊の発生源となる斜面上部の0次谷の凹地形周辺や、土壌浸食のおそれがある溪流沿いの森林において、根系や下層植生の発達を促す森林整備を実施し、流域の防災機能の強化を図ります。

2 事業の必要性

県では、「みえ森と緑の県民税」を活用し、流木や土砂流出の発生の恐れのある崩壊土砂流出危険地区（以下「危険地」という。）において、溪流内の危険木の除去のほか、溪流沿いの一定幅の立木を伐採・搬出し、流木や土砂の流出を抑制するための森林整備（災害緩衝林整備事業）等に取り組んできました。

こうした中、災害緩衝林整備事業による整備区域と隣接し、一体的に整備を行うことでより効果を発揮できる森林や、危険地以外にも対策が必要な森林が多数存在していることから、整備の対象を拡大し、土砂や流木による被害を出さない森林づくりを面的に進めていくことが必要です。

3 事業の内容

流域における防災機能を強化するため、土砂流出の危険性が高く、早急な整備が必要とされる箇所を森林整備に市町と県が連携して取り組むものとします。

具体的には、人家等の保全対象から概ね2km以内の溪流沿いの森林であって、適正な管理がされておらず、流木や土砂の流出により下流に被害を及ぼす恐れがあり、次のいずれかに該当する森林を対象に、市町が、森林所有者と当該森林の管理及び施業方法等について定めた協定を締結したうえで、間伐等の森林整備を実施します。

(1) 間伐等（災害緩衝林一体型）

みえ森と緑の県民税を活用して県が実施する災害緩衝林整備事業の整備範囲の森林と一体的に整備することで、防災機能をより強化することができる森林

(2) 間伐等（環境林・特定水源地域）

県ゾーニングが環境林、又は三重県水源地域の保全に関する条例に規定する特定水源地域として指定されている森林

※本事業により森林整備を実施した箇所を含む小流域（保全対象から概ね2km以内の溪流沿いの範囲）で新たな森林整備を行う場合、森林環境譲与税は活用しないものとします。

5-(2)：森林再生力強化対策事業【市町交付金（連携枠）事業】

担当課：森林・林業経営課

基本方針：①災害に強い森林づくり

対策区分：①土砂や流木による被害を出さない森林づくり

1 事業の目的

森林所有者等が行う新植地等への獣害防止施設等の整備や市町が行うICT等の新たな技術を用いたニホンジカの捕獲等を支援し、森林が有する土砂流出防止等の公益的機能の高度発揮を図ります。

2 事業の必要性

県内の森林においては、ニホンジカが高い密度（14.6頭/km²）で生息していることから、食害による更新の阻害が発生しており、森林の有する土砂流出防止等の公益的機能の低下が懸念されています。

こうした中、新植地等の確実な更新を図り、「木を植え、育て、収穫し、また植える」という緑の循環のサイクルを実現していくため、ニホンジカの侵入を許さない獣害防止施設等を整備するとともに、捕獲により個体数を減少させ、生息密度を適正な範囲に誘導していくことが必要です。

3 事業の内容

(1) 獣害防止施設等整備

森林所有者等が、市町村森林整備計画において指定された鳥獣害防止森林区域内で、健全な森林の造成・保全を目的として行う野生獣による森林被害の防止、野生獣の移動の制御等を行うための獣害防止施設等の整備に対して市町が支援します。

(ア) 植栽タイプ

伐採跡地等において、植栽とあわせて行う獣害防止施設等の整備

(イ) 天然更新・更新補助タイプ

(ア)の事業区域と隣接し、林業経営に適さないことから天然更新等を行う伐採跡地等において行う獣害防止施設等の整備

(ウ) 獣害防止施設等補修

豪雨等で破損した既設の獣害防止施設等の補修

(2) ニホンジカの捕獲等

市町が、市町村森林整備計画において指定された鳥獣害防止森林区域内において、ニホンジカの生息密度を適正な範囲に誘導していくため、獣害防止施設等の整備箇所周辺で、ICT等の新たな技術を用いた捕獲をモデル的に実施し、効果検証に取り組みます。

※市町長は、森林所有者等から、獣害防止施設等の点検結果及び更新状況等の確認結果について報告を受けるものとし、県と市町、森林所有者等が連携して、事業実施箇所の森林再生状況を確認しながら、災害に強い森林づくりを進めます。

6：みえ森と緑の県民税市町交付金（基本枠、加算枠）事業

担当課：みどり共生推進課

基本方針：①災害に強い森林づくり ②県民全体で森林を支える社会づくり

対策区分：5つの対策全て

1 事業の目的

森林行政の第一線にあり、森林所有者や事業者、森林づくりに取り組む団体等と主体的に接点を持ちながらパートナーシップを築き、地域の森林づくりのリード役となる市町が、市町交付金を活用することで、地域の実情に応じて創意工夫して森林づくりの施策を展開します。

2 事業の必要性

地域の実情に応じてきめ細かに対応し、住民と直接的な関係が見込まれる取組を進められる主体は市町以外にはなく、これまで、市町交付金を活用して創意工夫した様々な事業が実施され、「県民全体で森林を支える社会づくり」を進めるうえで大きく貢献していることを考慮すると、市町が創意工夫して森林づくりの施策を展開するための交付金の交付を継続する必要があります。

3 事業の内容

一市町あたり500万円の均等配分に加えて、森林面積や人口を算定基礎として算定する「基本枠交付金」と、平成30年2月刊行森林・林業統計書に記載されている森林面積が100ha未満または森林率が10%未満である市町からの事業計画申請に基づいて「加算枠交付金」を交付します。加算枠交付金の2年間の累計申請上限額は、1,000万円とします。

交付の対象とする事業は、事業実施の3原則を満たしたうえで、2つの基本方針及び5つの対策に沿った事業としますが、森林環境譲与税と同一の事業には充当できません。また、次の見直しまでの期間に市町交付金事業の財源に充てるための基金の積立も交付の対象とします。

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金事業一覧（対策区分1：土砂や流木による被害を出さない森林づくり）

対策区分	カテゴリー	基本控 加算控		市町名	市町事業名	事業内容	新規 継続
		基本控	加算控				
1	溪流内の倒木等の危険木除去	2,000,000		度会町	流倒木撤去事業	下流域の災害を拡大させる恐れのある流倒木等の伐採等	継続
1	溪流内の倒木等の危険木除去	5,000,000		大紀町	溪流倒木等処理事業	溪流沿いの倒木、流木の除去	継続
1	溪流内の倒木等の危険木除去	3,831,000		紀北町	河川周辺森林立枯木整備事業	河川沿いの枯損木の伐採撤去	継続
9	基金積立	1,150,000		玉城町	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	防災・減災を目的とした森林整備のための基金積立	新規
小計		11,981,000		4市町	4事業		

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金事業一覧 (対策区分2:暮らしに身近な森林づくり)

対策区分	カテゴリ	市町名	市町事業名	基本枠、加算枠 交付額(円)	事業内容	新規 継続
2	里山や竹林の整備	四日市市	学校林整備事業	7,000,000	小学校の学校林の整備	新規
2	里山や竹林の整備	四日市市	里山・竹林環境等保全支援事業	2,000,000	地域団体が自主的に実施する里山整備や竹林整備への補助	継続
2	里山や竹林の整備	桑名市	里山再生・竹林整備推進事業	6,798,000	市が活動団体に貸し出す竹ツヅバーの購入	新規
2	里山や竹林の整備	亀山市	暮らしに身近な里山・竹林環境整備事業	1,037,000	住民等による集落周辺の里山・竹林整備に対する支援	継続
2	里山や竹林の整備	松阪市	里山の森林安全安心対策事業	21,717,000	集落や公共施設周辺の荒廃森林において森林所有者や自治体と連携して行う、森林整備に対する支援	新規
2	里山や竹林の整備	伊賀市	みんなの里山整備活動推進事業	6,000,000	住民団体による集落周辺の里山・竹林整備に対する支援	継続
2	里山や竹林の整備	紀宝町	木質バイオマス利用促進事業	100,000	間伐による林地残材を木質バイオマス用材として撤出・運搬する経費を一部補助	継続
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	四日市市	危険木等除去支援事業	1,000,000	自治会等が実施する危険木等の除去に対する補助	新規
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	亀山市	集落周辺の森林整備(危険木等伐採)	8,677,000	公共施設周辺や道路沿いの危険木の除去及び撤出	新規
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	いなべ市	危険木の除去事業	10,988,000	自治体等が行う危険木の除去に対する補助	新規
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	東員町	危険木伐採等業務	1,698,000	人家裏や通学路の危険木除去	新規
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	大台町	ほっとする道ばた森林整備事業	5,000,000	道路及び河川沿いの人工林整備	継続
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	鳥羽市	危険木伐採事業	8,697,000	人家や通学路沿いの危険木の除去	継続
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	度会町	危険木伐採事業	2,000,000	生活道路沿いの危険木の伐採	継続
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	大紀町	生活環境林整備事業	4,000,000	人家裏や通学路沿い等の倒木の恐れのある危険木の除去	継続
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	南伊勢町	危険木伐採事業	4,426,000	公共施設周辺及び通学路等の危険木の撤去	継続
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	名張市	危険木伐採事業	3,500,000	公共施設周辺及び通学路等の危険木の撤去	継続
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	名張市	人家裏危険木伐採事業	1,500,000	住民による人家裏の危険木の伐倒に対する支援	継続
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	尾鷲市	学校危険木除去事業	3,096,000	学校内の危険木除去と森林教室の開催	新規
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	尾鷲市	人家裏危険木伐採事業	1,000,000	住民による人家裏の危険木に対する支援	継続
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	紀北町	危険木伐採事業	6,768,000	住民による人家裏の危険木の伐採に対する支援	継続
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	紀北町	集落周辺森林(里山)整備事業	222,000	住民等が行う集落周辺等の荒廃した森林の整備に対する支援	継続
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	熊野市	身近なみどり整備事業	1,600,000	住民、森林所有者等による集落周辺の危険木撤去に対する支援	継続
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	熊野市	暮らしを守る危険木伐採事業	3,030,000	集落間を結ぶ生活道路沿いにおける倒木の恐れのある危険木等の伐採除去	継続
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	御浜町	危険木等除去事業	2,825,000	住民の生活道路の危険木の除去	継続
2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	紀宝町	生活環境林整備事業	6,613,000	公共施設の周辺や生活道路沿いの緑地における危険木等の伐採及び剪定	継続
2	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	鈴鹿市	暮らしを守る森林保全事業	1,358,000	海岸林における病害虫被害木の伐倒除去及び防除、植樹	継続
2	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	菟野町	病虫害被害木伐採撤出事業	2,000,000	道路沿いの病害虫被害木の伐採に対する支援	継続
2	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	明和町	森林整備事業	1,000,000	海岸における松の枯損木の除去	新規
2	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	伊勢市	森林整備事業	5,184,000	沿岸部の防風林における病害虫防除のための樹幹注入	継続
2	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	志摩市	里海・里山保全事業	4,872,000	景勝地や公園における病害虫防除のための樹幹注入	継続
2	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	熊野市	森林病虫害等防除事業	1,617,000	地区保全森林に指定されている松林等における松くい防除等対策の実施	新規
2	木質バイオマス利用促進	津市	津市林地残材撤出促進事業	35,809,000	木質バイオマスとしての林地残材運搬(山から市場等)に対する支援	新規
2	木質バイオマス利用促進	名張市	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	1,500,000	未利用間伐材を木質バイオマスとして撤出運搬することに対する支援	継続
2	木質バイオマス利用促進	伊賀市	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	7,500,000	未利用間伐材のバイオマス利用に対する補助	継続
2	森林の針広混交林化	大台町	水源林整備事業	9,911,000	特定水源地域に指定されている森林の間伐及び広葉樹植栽	継続
9	基金積立	朝日町	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	1,700,000	自治会が行う里山・竹林整備への補助のための基金積立	新規
9	基金積立	大紀町	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	3,349,000	水道水源林における森林整備のための基金積立	新規
9	基金積立	度会町	水源林整備事業(度会町みえ森と緑の県民税活用基金)	5,228,000	特定水源地域における間伐のための基金積立	新規
小計				202,320,000		
26市町				39事業		

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金事業一覧（対策区分3：森を育む人づくり）

対策区分	カテゴリー	市町名		市町事業名	事業内容	新規継続
		基本枠、加算枠 交付額(円)				
3	小中学生対象の森林環境教育	980,000	鈴鹿市	森と緑の生涯学習	公民館による小学生を中心とした森林環境教育の実施	新規
3	小中学生対象の森林環境教育	963,090	木曾岬町	森林環境教育事業	町内中学生を対象に長野県木祖村で森林環境教育を実施	継続
3	小中学生対象の森林環境教育	933,000	川越町	中学校 自然教室	中学校1年生を対象に県立鈴鹿青少年センター等で森林環境教育を実施	新規
3	小中学生対象の森林環境教育	617,000	川越町	小学校 自然教室①	小学校5年生を対象に森林環境教育を実施	新規
3	小中学生対象の森林環境教育	575,000	川越町	小学校 自然教室②	小学校5年生を対象に森林環境教育を実施	新規
3	小中学生対象の森林環境教育	864,000	川越町	小学校シンボルツリー樹形整形事業	小学校におけるシンボルツリーを核とした森林環境教育のための整備	新規
3	小中学生対象の森林環境教育	2,900,000	松阪市	森林環境学習事業	小学校における木質化と森林環境教育の実施	継続
3	小中学生対象の森林環境教育	400,000	玉城町	森林環境教育・木育事業	学校等教育現場における森林環境教育及び木育の実施	新規
3	小中学生対象の森林環境教育	100,000	度会町	森林環境教育推進事業	小学3年生を対象とした森林・林業に関する出前授業の実施	継続
3	小中学生対象の森林環境教育	180,000	南伊勢町	森林環境教育事業	保育園、小学校における森林環境教育・木育の実施	継続
3	小中学生対象の森林環境教育	100,000	名張市	森林環境教育推進事業	小学校における森林環境教育に対する支援	継続
3	小中学生対象の森林環境教育	3,500,000	伊賀市	伊賀の森っ子育成推進事業	小学校における森林環境教育に対する支援	継続
3	小中学生対象の森林環境教育	666,000	紀北町	森林環境教育活動支援事業	小中学生を対象とした森林環境教育活動や木育活動の実施	継続
3	住民対象の森林環境教育	200,000	鈴鹿市	森に親しむ記念樹贈呈事業	身近な場所で見入れを希望する樹木を育ててもらうための記念樹の配布	継続
3	住民対象の森林環境教育	500,000	龜山市	森と木材のふれあい事業(森の講座)	幅広い年代の市民を対象とした講座、教室の開催	継続
3	住民対象の森林環境教育	500,000	津市	津市森林環境教育事業	小学生と保護者を対象とした間伐等の体験教室と森林環境教育の人材育成のための体験講座開催	継続
3	住民対象の森林環境教育	250,000	津市	美里水源の森「林業体験」事業	小学生と保護者を対象とした間伐等の体験教室と森林環境教育の人材育成のための体験講座開催	新規
3	住民対象の森林環境教育	938,000	志摩市	里山体験事業	子どもと住民を対象とした森林に関する講習会や体験学習の実施	継続
3	住民対象の森林環境教育	408,000	名張市	みて・さわって・森のわくわく体験事業	公立保育園及び幼稚園を対象に、上野森林公園内への木製備品導入と野外体験保育の実施	新規
3	住民対象の森林環境教育	1,197,000	伊賀市	地域の森と緑のつながり支援事業	森林関連研修等の開催と、住民団体を対象とした森林公園内イベント開催に対する支援	継続
3	住民対象の森林環境教育	700,000	伊賀市	森のやすらぎ空間整備事業(伊賀の木活用人材育成)	高校生と連携して行う、地域材を活用した木製品開発への補助	新規
3	住民対象の森林環境教育	2,420,000	尾鷲市	クワ普及推進事業	クワ競技の普及推進に合わせた木育事業の実施	新規
3	住民対象の森林環境教育	522,000	紀北町	県民植樹活動事業	森林や森林づくり活動に関心を持ってもらうための植樹活動の開催	新規
3	住民対象の森林環境教育	1,000,000	紀宝町	森と緑の環境教育事業	森や緑に関する講演会やワークショップを実施	継続
3	木製遊具等の配布、導入	2,711,000	伊賀市	親子ではじめる木育推進事業	出生児、一歳児、三歳児を対象に、写真立て、スプーン、筆の配布	継続
3	木製遊具等の配布、導入	864,000	いなべ市	中学校卒業記念品配布	卒業記念品として中学生が製作した等の配布	継続
小計		24,988,090	16市町	26事業		

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金事業一覧 (対策区分4:森と人をつなぐ学びの場づくり)

対策区分	カテゴリ	基本枠、加算枠		市町名	市町事業名	事業内容	新規 継続
		基本枠	加算枠				
		交付額(円)					
4	小中学校等への木製家具等購入	7,806,000		四日市市	少年自然の家管理運営事業	四日市市少年自然の家へのテーブルや椅子等の県産材木製備品を導入	新規
4	小中学校等への木製家具等購入	5,610,000		四日市市	認定こども園備品整備事業	認定こども園に県産材の机や椅子等を導入	新規
4	小中学校等への木製家具等購入	3,780,000		川越町	中学校美術室・技術室 机・椅子整備事業	中学校美術室への県産材の机・椅子などの導入	新規
4	小中学校等への木製家具等購入	7,915,000		多気町	県産材を活用した木製備品整備事業	小学校・保育園への県産材の椅子・机の導入	継続
4	小中学校等への木製家具等購入	7,063,000		明和町	学校木製備品購入事業	小学校への県産材の椅子・机の導入	新規
4	小中学校等への木製家具等購入	5,373,000		志摩市	中学校木製備品購入事業	中学校の技術室、美術室及び図書館について県産材の机や椅子、合奏台を導入	継続
4	小中学校等への木製家具等購入	474,000		尾鷲市	木とふれあう学校環境づくり事業	市町交付金事業で導入した机・椅子の維持管理	継続
4	小中学校等への木製家具等購入	3,578,000		名張市	県産材に頼むことができる木育推進事業	公立保育園・公立幼稚園への県産材の机、椅子等の導入	継続
4	小中学校等への木製家具等購入	605,000		御浜町	学校施設木質化事業	中学校の技術室に県産材の椅子を導入	継続
4	木製遊具等の配布・導入	680,000		四日市市	子育て支援センター管理運営事業	子育て支援センターへ県産材ロフトハウスを導入	新規
4	木製遊具等の配布・導入	920,000		亀山市	森と木材のふれあい事業	園原が遊べる県産材の木製玩具等の導入	新規
4	木製遊具等の配布・導入	121,000		朝日町	森と緑を大切に思う人づくり事業	保育園に県産材の木製玩具を導入	新規
4	木製遊具等の配布・導入	1,102,000		尾鷲市	木とふれあう木育活動推進事業	保育園への県産材の木のおもちゃの導入	継続
4	住民対象の森林環境教育	1,000,000		亀山市	森と木材のふれあい事業(協議会)	森林や自然保護活用などのイベントや講座などの開催	新規
4	森林環境教育施設の整備等	500,000		名張市	学校林整備事業	学校林における遊歩道、広場等の整備	継続
4	公共施設の木造、木質化	10,000,000		鈴鹿市	体育館サブアリーナ整備事業	三重とわか国体会場となる体育館の改修に伴う更衣室ロッカーの木質化	新規
4	公共施設の木造、木質化	4,442,910		木曽岬町	社会福祉施設改修工事	旧幼稚園・保育園の壁の木質化と木製備品の導入	新規
4	公共施設の木造、木質化	2,430,000		玉城町	公共施設(学び場)整備事業	保育所の床の木質化	新規
4	公共施設への木製品配備	1,571,000		四日市市	市民活動センター運営事業	市民活動センターへの椅子や机等を木製備品購入	新規
4	公共施設への木製品配備	7,800,000		桑名市	病院備品等整備事業	新病院へ県産材の木製備品の導入	継続
4	公共施設への木製品配備	3,800,000		鈴鹿市	木工工作及び木製備品導入事業	図書館における木工教室の開催と県産材の木製家具の導入	継続
4	公共施設への木製品配備	2,200,000		鈴鹿市	保育所新設工事	新築の保育所における県産材の木製備品の設置	新規
9	基金積立	242,000		四日市市	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	認定こども園への県産材の木製備品の導入のための基金積立	新規
9	基金積立	5,000,000		東員町	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	中学校施設の木質化に向けた基金積立	新規
9	基金積立	2,902,000		御浜町	道の駅案内板設置事業(基金積立)	道の駅への案内板の設置のための基金積立	新規
小計		86,914,910		16市町	25事業		

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金事業一覧（対策区分5：地域の身近な水や緑の環境づくり）

対策区分	カテゴリー	基本枠、加算枠		市町名	市町事業名	事業内容	新規 継続
		基本枠	加算枠				
5	身近な公園等の整備	430,000		桑名市	播磨2号緑地里山整備事業	里山での散策路整備及び枯損木処理	新規
5	身近な公園等の整備	300,000		鈴鹿市	緑の未来づくり事業	住民等による自然環境保全や緑化活動等に対する支援	継続
5	身近な公園等の整備	7,377,000		菟野町	菟野富士ふるさとの山環境整備事業	住民になじみのある菟野富士におけるバリアフリー木道等の整備	継続
5	身近な公園等の整備	4,600,000		松阪市	都市公園整備事業	都市公園における東屋、ベンチの木質化	継続
5	身近な公園等の整備	2,430,000		玉城町	森林ふれあい創出事業	アスピータ玉城に県産材の森林や遊歩道周辺にベンチ等を導入	新規
5	身近な公園等の整備	7,962,000		南伊勢町	公園ウッドチップ舗装整備事業	住民が利用する公園歩道のウッドチップ舗装	継続
5	身近な公園等の整備	900,000		名張市	森林公園等環境活用整備事業	地域づくり組織による公園等整備に対する支援	継続
5	身近な公園等の整備	300,000		名張市	桜並木保全管理事業	住民による桜並木保全活動の支援	新規
5	身近な公園等の整備	3,000,000		尾鷲市	中村山公園整備事業	中村山公園における森林整備の実施	新規
5	身近な公園等の整備	9,711,000		熊野市	森とのふれあいの場拠点づくり事業	森や緑と触れ合える公園等の整備	継続
5	身近な公園等の整備	1,078,000		御浜町	森林公園等環境整備事業	住民に親しまれている身近な登山道と隣接する公園の整備	継続
5	保育園や公園等の緑化	1,200,000		朝日町	森と緑とふれあう環境づくり事業(あさひ園、ふれあいパーク)	ふれあいパーク及びあさひ園の芝生の維持管理	継続
5	保育園や公園等の緑化	2,700,000		朝日町	森と緑とふれあう環境づくり事業(ふれあいパーク)	ふれあいパークの芝生化及び木製備品の導入	継続
9	基金積立	11,606,000		伊勢市	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	小学校の園庭における植樹のための基金積立	新規
小計		53,594,000		12市町	14事業		
合計		379,798,000		29市町	108事業		

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金事業(市町別)

市町名	対策区分	カテゴリー	基本枠、加算枠		市町事業名	事業内容	新規継続
			交付額(円)	交付額(円)			
四日市市	2	里山や竹林の整備	2,000,000	0	里山・竹林環境等保全支援事業	地域団体が自主的に実施する里山整備や竹林整備への補助	新規
	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	1,000,000	0	危険木等除去支援事業	自治会等が実施する危険木等の除去に対する補助	新規
	2	小中学生対象の森林環境教育	7,000,000	0	学校林整備事業	小学校の学校林の整備	新規
	4	公共施設への木製品配備	1,571,000	0	市民活動センター運営事業	市民活動センターへの椅子や机等木製備品購入	新規
	4	公共施設への木製品配備	680,000	0	子育て支援センター管理運営事業	子育て支援センターへ県産材ロフトハウスを導入	新規
	4	公共施設への木製品配備	7,806,000	0	少年自然の家管理運営事業	四日市市少年自然の家へのテーブルや椅子等の県産材木製備品を導入	新規
	4	公共施設への木製品配備	5,610,000	0	認定こども園備品整備事業	認定こども園に県産材の机や椅子等を導入	新規
	9	基金積立	242,000	0	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	認定こども園への県産材の木製備品の導入	新規
	25,909,000	0	0	8事業			
桑名市	2	里山や竹林の整備	6,798,000	0	里山再生・竹林整備推進事業	市が活動団体に貸し出し竹チップの購入	新規
	4	公共施設への木製品配備	7,800,000	0	病院備品等整備事業	新病院へ県産材の木製備品の導入	新規
	5	身近な公園等の整備	430,000	0	播磨2号緑地里山整備事業	里山での散策路整備及び植樹木処理	新規
	15,028,000	0	0	3事業			
	2	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	1,358,000	0	暮らしを守る森林保全事業	海岸林における病害虫被害木の伐倒除去及び防除、植樹	新規
鈴鹿市	3	小中学生対象の森林環境教育	200,000	0	暮らしを記念樹贈呈事業	身近な場所で見え入れを持って樹木を育ててもらふための記念樹の配布	継続
	3	住民対象の森林環境教育	980,000	0	森と緑の生涯学習	公民館による小学生を中心とした森林環境教育の実施	継続
	5	緑化活動の支援	300,000	0	緑の未来づくり事業	住民等による自然環境保全や緑化活動等に対する支援	継続
	4	公共施設への木製品配備	10,000,000	0	体育館サブアリーナ整備事業	三重こわか国体会場となる体育館の改修に伴う更衣室ロウカーの木質化	新規
	4	公共施設への木製品配備	3,800,000	0	木工工作及び木製備品導入事業	図書館における木工教室の開催と県産材の木製家具の導入	継続
	4	公共施設への木製品配備	2,200,000	0	保育所新設工事	新築の保育所における県産材の木製備品の設置	新規
	18,838,000	0	0	7事業			
	2	里山や竹林の整備	1,037,000	0	暮らしに身近な里山・竹林環境整備事業	住民等による集落周辺の里山・竹林整備に対する支援	新規
	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	8,677,000	0	集落周辺の森林整備(危険木等伐採)	公共施設周辺や道路沿いの危険木の除去及び撤出	新規
亀山市	3	住民対象の森林環境教育	500,000	0	森と木材のふれあい事業(森の講座)	幅広い年代の市民を対象とした講座、教室の開催	継続
	4	公共施設への木製品配備	920,000	0	森と木材のふれあい事業	園児が遊べる県産材の木製玩具等の導入	新規
	4	住民対象の森林環境教育	1,000,000	0	森と木材のふれあい事業(協議会)	森林や自然保護活用などのイベントや講座などの開催	新規
	12,134,000	0	0	5事業			
いなべ市	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	10,988,000	0	危険木の除去事業	自治体等が行う危険木の除去に対する補助	新規
	3	木製遊具等の配布、導入	864,000	0	中学校卒業記念品配布	卒業記念品として中学生が製作した箸の配布	継続
木曾町	3	小中学生対象の森林環境教育	11,852,000	0	森林環境教育事業	町内中学生を対象に長野県木祖村で森林環境教育を実施	新規
	4	公共施設への木造、木質化	4,442,910	0	社会福祉施設改修工事	旧幼稚園・保育園の壁の木質化と木製備品の導入	新規
	5,406,000	0	0	2事業			
	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	1,698,000	0	危険木伐採等業務	人家裏や通学路の危険木除去	新規
東員町	9	基金積立	5,000,000	0	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	中学校施設の木質化に向けた基金積立	新規
	6,698,000	0	0	2事業			
菟野町	2	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	2,000,000	0	菟野町森林伐採撤出事業	道路沿いの病害虫被害木の伐採に対する支援	継続
	5	身近な公園等の整備	7,377,000	0	菟野町ふらふらの山環境整備事業	住民になじみのある菟野富士におけるバリアフリー木道等の整備	継続
朝日町	5	保育園や公園等の緑化	9,377,000	0	森と緑とふれあふ環境づくり事業	ふれあいパーク及び幼稚園の芝生の維持管理	継続
	5	保育園や公園等の緑化	1,200,000	0	森と緑とふれあふ環境づくり事業	ふれあいパークの芝生化及び木製備品の導入	継続
	4	公共施設への木製品配備	2,700,000	0	森と緑を大切に思う人づくり事業	保育園に県産材の木製玩具を導入	新規
	9	基金積立	121,000	0	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	自治会が行う里山・竹林整備への補助のための基金積立	新規
	1,700,000	0	0	4事業			
5,721,000	0	0	4事業				

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金事業(市町別)

市町名	対策区分	カテゴリー	基本枠、加算枠 交付額(円)	市町事業名	事業内容	新規 継続
川越町	3	小中学生対象の森林環境教育	933,000	中学校 自然教室	中学校1年生を対象に県立鈴鹿青少年センター等で森林環境教育を実施	新規
	3	小中学生対象の森林環境教育	617,000	小学校 自然教室①	小学校5年生を対象に瑞野町で森林環境教育を実施	新規
	3	小中学生対象の森林環境教育	575,000	小学校 自然教室②	小学校5年生を対象に瑞野町で森林環境教育を実施	新規
	4	公共施設への木製品配備	3,780,000	中学校美術室・技術室 机・椅子整備事業	中学校美術室への県産材の机・椅子などの購入	新規
	3	小中学生対象の森林環境教育	864,000	小学校シンボルツリー樹形整形事業	小学校におけるシンボルツリーを核とした森林環境教育のための整備	新規
津市			6,769,000	5事業		
	2	木質バイオマス利用促進	35,809,000	津市林地残材搬搬(山から市場等)に対する支援	木質バイオマスとしての林地残材搬搬(山から市場等)に対する支援	新規
	3	住民対象の森林環境教育	500,000	津市森林環境教育事業	小学生と保護者を対象とした間伐等の体験教室と森林環境教育の人材育成のための体験講座開催	継続
	3	住民対象の森林環境教育	250,000	美里水源の森林体験事業	小学生と保護者を対象とした間伐等の体験教室と森林環境教育の人材育成のための体験講座開催	新規
			36,559,000	3事業		
松阪市	2	里山や竹林の整備	21,717,000	里山の森林安全安心対策事業	集落や公共施設周辺の荒廃森林において森林所有者や自治体と連携して行う、森林整備に対する支援	新規
	3	小中学生対象の森林環境教育	2,900,000	森林環境学習事業	小学校における木質化と森林環境教育の実施	継続
	5	公共施設の木造、木質化	4,600,000	都市公園整備事業	都市公園における東屋、ベンチの木質化	継続
			29,217,000	3事業		
	4	公共施設への木製品配備	7,915,000	県産材を活用した木製品整備事業	小学校・保育園への県産材の椅子・机の導入	継続
多気町	4	公共施設への木製品配備	7,915,000	1事業		継続
	4	公共施設への木製品配備	7,063,000	学校木製品購入事業	小学校への県産材の椅子・机の導入	新規
明和町	2	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	1,000,000	松林整備事業	海岸における松の枯損木の除去	新規
	2	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	8,063,000	2事業		完了
大台町	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	5,000,000	ほつとす道ばた森林整備事業	道路及び河川沿いの人工林整備	継続
	2	森林の針広混交林化	9,911,000	水源林整備事業	特定水源地域に指定されている森林の間伐及び広葉樹植栽	継続
伊勢市	2	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	14,911,000	2事業		
	9	基金積立	5,184,000	森林整備事業	沿岸部の防風林における病害虫防除のための樹幹注入	継続
鳥羽市	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	11,606,000	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	小学校の園庭における植樹	新規
	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	16,790,000	2事業		継続
志摩市	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	8,697,000	危険木伐採事業	人家や通学路沿い等の危険木の除去	継続
	2	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	8,697,000	1事業		継続
	2	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	4,872,000	里海・里山保全事業	景勝地や公園における病害虫防除のための樹幹注入	継続
	3	住民対象の森林環境教育	938,000	里山体験事業	子どもと住民を対象とした森林に関する講習会や体験学習の実施	継続
玉城町	4	小中学校等への木製家具等導入	5,373,000	中学校木製品購入事業	中学校の技術室、美術室及び図書室について県産材の机や椅子、合唱台を導入	継続
			11,183,000	3事業		
	3	小中学生対象の森林環境教育	400,000	森林環境教育・木育事業	学校等教育現場における森林環境教育及び木育の実施	新規
	5	身近な公園等の整備	2,430,000	森林ふれあい創出事業	アスピータ玉城に県産材の森林や遊歩道周辺にベンチ等を導入	新規
	4	公共施設の木造、木質化	2,430,000	公共施設(学び場)整備事業	保育所の床の木質化	新規
度会町	9	基金積立	1,150,000	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立事業	防災・減災を目的とした森林整備のための基金積み立て	新規
			6,410,000	4事業		
	3	小中学生対象の森林環境教育	100,000	森林環境教育推進事業	小学3年生を対象とした森林・林業に関する出前授業の実施	継続
	1	溪流内の倒木等の危険木除去	2,000,000	流源林整備事業	下流域の災害を拡大させる恐れのある流源林等の伐採等	継続
	9	基金積立	5,228,000	水源林整備事業(使会町みえ森と緑の県民税活用基金)	特定水源地域における間伐のための基金積立	新規
大紀町	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	2,000,000	危険木伐採事業	生活道路沿いの危険木の伐採	継続
			9,328,000	4事業		
大紀町	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	4,000,000	生活環境林整備事業	人家裏や通学路沿い等の倒木の恐れのある危険木の除去	継続
	1	溪流内の倒木等の危険木除去	5,000,000	溪流倒木等処理事業	溪流沿いの倒木、流木の除去	継続
	9	基金積立	3,349,000	水道水源林町有化事業基金積立	水道水源林における森林整備のための基金積み立て	新規
		12,349,000	3事業			

令和元年度 みえ森と緑の県民税市町交付金事業(市町別)

市町名	対策区分	カテゴリー	基本枠、加算枠 交付額(円)	市町事業名	事業内容	新規 継続
南伊勢町	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	4,426,000	危険木伐採事業	公共施設周辺や通学路、遊歩道等の危険木除去	継続
	3	小中学生対象の森林環境教育	180,000	森林環境教育事業	保育園、小学校における森林環境教育・木育の実施	継続
	5	身近な公園等の整備	7,962,000	公園ウッドチップ舗装整備事業	住民が利用する公園歩道のウッドチップ舗装	継続
			12,568,000	3事業		
			3,500,000	危険木伐採事業	公共施設周辺及び通学路等の危険木の撤去	継続
名張市	4	木製遊具等の配布、導入	3,578,000	県産材に頼むことができない木育推進事業	公立保育園・公立幼稚園への県産材の机、椅子等の導入	継続
	5	身近な公園等の整備	900,000	森林公園等環境活用整備事業	地域づくり組織による公園等整備に対する支援	継続
	2	木質バイオマス利用促進	1,500,000	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	未利用間伐材を木質バイオマスとして搬出運搬することに対する支援	継続
	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	1,500,000	人家裏危険木伐採事業	住民による人家裏の危険木の伐倒に対する支援	継続
	4	森林環境教育施設の整備等	500,000	学校林整備事業	学校林における遊歩道、広場等の整備	継続
	3	小中学生対象の森林環境教育	100,000	森林環境教育推進事業	小学校における森林環境教育に対する支援	継続
	5	身近な公園等の整備	300,000	桜並木保全管理事業	小学校における森林環境教育に対する支援	継続
	3	住民対象の森林環境教育	408,000	みて・さわって・森のわくわく体験事業	住民による桜並木保全活動の支援	新規
			12,286,000	9事業	公立保育園及び幼稚園を対象に、上野森林公園内への木製備品導入と野外体験保育の実施	新規
伊賀市	3	木製遊具等の配布、導入	2,711,000	親子ではじめる木育推進事業	出生児、一歳児、三歳児を対象に、写真立て、スプーン、箸の配布	継続
	2	里山や竹林の整備	6,000,000	みんなの里山整備活動推進事業	住民団体による集落周辺の里山、竹林整備に対する支援	継続
	3	小中学生対象の森林環境教育	3,500,000	伊賀の森っ子育成推進事業	小中学校における森林環境教育に対する支援	継続
	3	住民対象の森林環境教育	1,197,000	地域の森と緑のつながり支援事業	森林関連研修等の開催と、住民団体による森林関連イベント開催に対する支援	継続
	2	木質バイオマス利用促進	7,500,000	未利用間伐材バイオマス利用推進事業	未利用間伐材のバイオマス利用に対する補助	継続
	3	住民対象の森林環境教育	700,000	森のやすらぎ空間整備事業(伊賀の木活用人材育成)	高校生と連携して行う、地域材を活用した木製品開発への補助	新規
			21,608,000	6事業		
			3,096,000	学校危険木除去事業	学校内の危険木除去と森林教室の開催	新規
			1,000,000	人家裏危険木伐採事業	住民による人家裏の危険木に対する支援	継続
尾鷲市	5	身近な公園等の整備	3,000,000	公園整備事業	公園における森林整備の実施	新規
	4	小中学校等への木製家具等導入	474,000	木とふれあう学校環境づくり事業	市町交付金事業で導入した机・椅子の維持管理	継続
	3	住民対象の森林環境教育	2,420,000	ウッド普及推進事業	ウッド競技の普及推進に合わせた木育事業の実施	新規
	4	木製遊具等の配布、導入	1,102,000	木とふれあう木育活動推進事業	保育園への県産材の木のおもちゃの導入	継続
紀北町	1	渓流内の倒木等の危険木除去	11,092,000	6事業		
	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	3,831,000	河川周辺森林立枯木整備事業	河川沿いの枯樹木の伐採撤去	継続
	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	6,768,000	危険木伐採事業	住民による人家裏の危険木の伐採に対する支援	継続
	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	222,000	集落周辺森林(里山)整備事業	住民等が行う集落周辺等の荒廃した森林の整備に対する支援	継続
	3	小中学生対象の森林環境教育	666,000	森林環境教育活動支援事業	小中学生を対象とした森林環境教育活動や木育活動の実施	継続
	3	住民対象の森林環境教育	522,000	県民植樹活動事業	森林や森林づくり活動に関心をもちもらうための植樹活動の開催	新規
熊野市			12,009,000	5事業		
	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	1,600,000	身近な木どり整備事業	住民、森林所有者等による集落周辺の危険木撤去に対する支援	継続
	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	3,030,000	暮らしを守る危険木伐採事業	集落間を結ぶ生活道路沿いにおける倒木等の恐れのある危険木等の伐採除去	継続
	5	身近な公園等の整備	9,711,000	森とふれあいの場拠点づくり事業	森や緑と触れ合える公園等の整備	継続
	2	病害虫被害木の伐倒駆除や防除	1,617,000	森林病害虫等防除事業	地区保全森林に指定されている松林等における松くい防除等対策の実施	新規
御浜町			15,958,000	4事業		
	5	身近な公園等の整備	1,078,000	森林公園等環境整備事業	住民に親しまれている身近な登山道と隣接する公園の整備	継続
	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	2,825,000	危険木等除去事業	住民の生活道路の危険木の除去	継続
	4	公共施設の木造、木質化	605,000	学校施設木質化事業	中学校の技術室に県産材の椅子を導入	継続
	9	基金積立	2,902,000	道の駅案内板設置事業(基金積立)	道の駅への案内板の設置	新規
紀宝町			7,410,000	4事業		
	3	住民対象の森林環境教育	1,000,000	森と緑の環境教育事業	森や緑に関する講演会やワークショップを実施	継続
	2	人家裏や道路沿い等の危険木の除去	6,613,000	生活環境林整備事業	公共施設の周辺や生活道路沿いの緑地における危険木等の伐採及び剪定	継続
合計			7,713,000	3事業		
			379,798,000	29市町 108事業	間伐による林地残材を木質バイオマス用材として搬出・運搬する経費を一部補助	継続

7：みえ森と緑の県民税制度運営事業

担当課：みどり共生推進課

基本方針：－

対策区分：－

1 事業の目的

本事業では、みえ森と緑の県民税の制度が円滑に運営されるよう、県民への周知や評価委員会の設置・運営等を行います。

2 事業の必要性

みえ森と緑の県民税の使途を明確にするため、第三者により、実施した事業について評価検証していただく必要があります。

また、使途や事業成果などを周知することにより、負担を通じて森林づくりへの参加意識が高まり、森林の持つ公益的機能や木材利用の意義についての理解が深まることが期待されるため、県民に広く周知する必要があります。

3 事業の内容

みえ森と緑の県民税評価委員会を開催し、毎年度、みえ森と緑の県民税を活用した事業について評価検証をしていただきます。

また、みえ森と緑の県民税の使途や事業成果等について、各種媒体を活用した広告活動を行います。

